



ふれあい、なのかいち



公民館活動を通して親睦と交流の輪を広げよう

七日市場地区公民館長 丸山 好夫

副公民館長より公民館長に就任しました、五・一組の丸山好夫です。

40年ほど前に分館の主事と育成会の主事を務めました。現在は現在

よりも世帯数や人口も少なく、住民の名前と顔や家の場所がよく分かる頃でした。しかし、現在は民間の住宅地図を参考としなければ、公民館の役員や専門部員の家も分からない状況です。この地に生活の拠点を築いたなら、隣近所や地区の皆さんと、趣味や関心のあることを通じて交流され、親睦を深められてはいいかでしょうか。公民館の様々なイベントや行事があり、多様なグループも活動しています。皆さんの参加と活躍を期待しています。

今年度は新たに副公民館長として三・一組の三澤祐司さんと主事に七・二組の宮坂隆二さんが就任いたしました。



主事
宮坂 隆二



副公民館長
三澤 祐司

ご紹介いたします。また、各専門部の正副部長さんや、隣組より選出された部員の皆さんには、お忙しい中ご苦労さまでですが、お力添えをお願い致します。



災害に備えた地域作り

代表区長 中山 始

今年度、七日市場地区代表区長の大役を仰せつかりました。

一年目の、農政・防犯区長の務めを終えて、二年目になります。

日頃は七日市場区の事業にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

本年度は、平瀬和久会計区長さん、平林敬史農政・防犯区長さん、上野茂管理区長さんと共に一丸となつて安全・安心の住み良い地域の実現を目指して、区民の皆様と一緒に精一杯取り組んで参りたいと思っております。

私達は、阪神淡路大震災、東日本大震災、又最近の平成二十八年熊本地震を経験し、災害はいつ私たちの身に起こるかわかりません。しかし、普段から災害に備えて準備しておくことで、被害を最小限にすることができます。例えば各家庭で防災用品を用意しておくことです。防災力を高めるために私たちが地域でできることは、日頃からのご近所同士のお付き合いの積み重ねで信頼関係を築き、「助け合い」の気持ちを持つことが災害時における心強い支えになると改めて痛感しました。

これからも、七日市場地区発展の為、微力ではありますが皆様と共に一年間務めていきたいと思っております。今後皆様のご指導、ご協力を宜しくお願い致します。



「文化部長就任挨拶」

文化部長 中野 邦夫

今年度、文化部長を務めさせて頂きます、中野と申します。

昨年文化部長として活動させて頂きまして、



夏祭りを担当いたしました。夏祭りに来て頂いた区民内外の皆様の笑顔は今でも昨日の事に思い出します。夏祭りだけでなく敬老会も皆様に笑顔になって頂けるように、また楽しんで頂けるように頑張つてまいります。※

何分にも不慣れの為、皆様のお力をお借りする事も多いかと存じますが、文化部員全員が一丸となって頑張りますので、宜しくお願いいたします。

副部長（会計）

七・三 高山 晋平

副部長（編集）

一・十一 内沢 稔

※公民館報の発行日の都合で、敬老会はすでに終了しました。

「多くの皆様のご参加を」

体育部長 清水 哲司

今年度、体育部長を務めさせて頂きます、清水と申します。

私は昨年の市民運動会に、体育部員として家族



共々参加させて頂きました。その中で普段あまりお話しする機会のない皆さんと一緒に体を動かしたり、子供達の楽しむ姿を見て、とても思い出深い一日となりました。

今年度も一人でも多くの皆様にご参加頂き、スポーツを通して地区の皆様の交流と健康づくりのお役に立てる様、微力を尽くしてまいります。

なにぶん不慣れの為、至らない点多々ございますが、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

副部長（会計）

三・二 銭坂 百合子

副部長（編集）

五・二 宮澤 博子

「ピラティス教室に参加して」

一・六 本木 由香里

毎年、婦人部の企画して頂く学級を楽しみにしています。

今年は、ピラティスという事で、サブタイトルにもありました体幹を鍛え “身体の内側から強くなる”を実感してみたくて参加させて頂きました。

実際に先生の御指導が始まると普段使っていない筋肉が悲鳴をあげ「もう、無理！」という感じでした。しかし不思議です。身体との対話、「又してみたいな」と思いました。



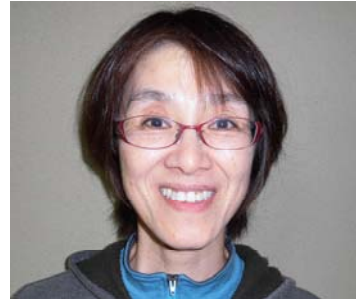
ピラティス教室（女性部）

【2016年5月29日】

「女性部長就任挨拶」

女性部長 竹内 志津子

今年度、女性部長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたしますことになりました竹内です。



名ばかりの部長でよいものか不安でいっぱいなのですが、部員の皆さん、役員の方々と協力して部活動を進めていきたいと思えます。

気軽に参加していただけるイベントを通して、地域の皆様とふれあいを楽しみにしています。

どうぞよろしくお願ひします。

副部長（会計）

三・十 五十嵐 ひろ子

副部長（編集）

一・九 村上 由紀子



「生活産業部長になって」

生活産業部長 山本 今朝幸

今年度、生活産業部長になりました山本です。慣れない部長という大役を引き受ける事になり不安



もありますが、これを機に地域の皆様との交流を持ち、生活産業部の活動をしていきたいと思えます。さて、本年度も九月に「暮らしに役立つセミナー」、十二月に「しめ縄講習会」の開催を予定しています。是非多くの皆様に参加して頂き、一緒に有意義な時間を過ごしたいと思っています。公民館役員の方々、副部長さん、部員の方々と協力して一年間頑張りますので、宜しくお願ひいたします。

副部長（会計）

四・四 菊池 とも枝

副部長（編集）

二・一 小澤 知幸

「マレット大会に参加して」

一・四 中村 利昭

毎年の大会も梅雨に入り心配でしたが、さわやかな朝となり皆さん今日は活躍するぞと気合が入っている様に見えました。試合中は「おうまいな」とか「あくおしい」と言う声が楽しそうに聞こえてきました。ご家族連れや若い人達にも参加されともっと盛り上がるのではないかと思います。思いがけないホールインワン賞をもらって、大変良い思いでになりました。



ホールインワン賞
中村さん

マレットゴルフ大会（体育部）

【2016年6月5日】

優勝：塩原稲夫さん

準優勝：宮坂鋭夫さん

3位：松尾 栄さん

「敬老会で思ったこと」

八・一 松尾 守良

公民館主催の敬老会に参加しました。心づくしのおもてなしに楽しい一時を過ごしながら、参加者の顔ぶれを見るにつけ、病のため不参加の先輩同輩が多くいることを思い、改めて健康に恵まれた自分達の幸せを思うと共に、病にふせている高齢者に思いをはせつつ、地域のため自分達ができることを・・・などと思つたものです。主催された関係者の皆さんに感謝します。

ありがとうございました。



敬老会（文化部）
【2016年6月19日】

「七日市場地区公民館 敬老会」

に参加して」

文化副部長 内沢 稔



敬老会（文化部）
【2016年6月19日】

七日市場コミュニティーセンターにて、恒例の敬老会が行われました。今年は四十一名の敬老の方に御出席して頂きました。落語を聴いて和やかになったところで、昼食も兼ね宴会に入り、カラオケを歌ったり、楽しく会話をしたり、より一層、懇親を深めて頂けたと思います。今回、準備から運営まで、たずさわって頂いた皆様のご協力で、無事、開催する事ができました。

「諏訪神社例祭」

祭りばやし保存会会長 三澤 鑛一

今年も四月二十八日の宵祭り、二十九日の本祭りと七日市場諏訪神社例祭が厳かに行われました。心地よい笛の音と共に児童が演奏する「祭りばやし」。そして舞台曳きの児童達との元気な大きい掛け声。楽しく皆が一緒になって五穀豊穡、開運招福を諏訪神社に祈願し奉納しました。氏子の皆さん、鎮守の森諏訪神社例祭が今までに増して楽しい祭りになるよう、活動へのご支援ご協力をお願いします。



諏訪神社例祭（祭りばやし保存会）
【2016年4月28・29日】

平成28年度 七日市場公民館 年間行事予定表

～～ みなさんお誘いあわせのうえ、ご参加ください！ ～～

5月・6月

5月29日 プラティス教室 (女性部)

6月 5日 マレットゴルフ大会 (体育部)

6月19日 敬老会 (文化部)



10月

15日 三郷公民館・文化産業展 (生活産業部)

16日 三郷公民館・文化産業展 (生活産業部)

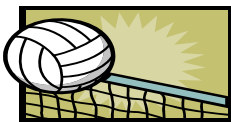
16日 三郷市民運動会 (体育部)



7月

17日 風船バレーボール大会 (体育部)

31日 盆踊り講習会 (文化部)



11月

5日 三郷公民館・芸能発表会 (文化部)

6日 女性学級教室 (女性部)

20日 人権講習会 (総務)



8月

14日 夏祭り盆踊り大会 (文化部)

21日 夏季公民館対抗スポーツ大会 (体育部)



12月

11日 しめ縄作り講習会 (生活産業部)



1月・2月

1月22日 卓球大会 (体育部)

2月19日 冬季公民館対抗スポーツ大会 (体育部)



詳細案内と募集は、回覧板でご連絡いたします。

公民館三役

公民館長	丸山好夫	5-1
副公民館長	三澤祐司	3-1
主事	宮坂隆二	7-2

文化部

部長	中野邦夫	4-1
副部長	高山晋平	7-3
副部長	内沢 稔	1-11

体育部

部長	清水哲司	1-12
副部長	銭坂百合子	3-2
副部長	宮澤博子	5-2

生活産業部

部長	山本今朝幸	7-3
副部長	菊池とも枝	4-4
副部長	小澤知幸	2-1

女性部

部長	竹内志津子	8-4
副部長	五十嵐ひろ子	3-10
副部長	村上由紀子	1-9

学びの輪

会員募集
例会情報

七日市場地区 サークル活動のご案内

~~ いっしょに学びと交流の輪を広げましょう! ~~

交流の輪

グループ名	例会	会場	人数	連絡先(代表者 電話)		その他
みやび会	総会 3月.(役員の選出) 敬老の日の祝賀会 9月	コミュニティセンター他	75名	松尾 栄	77-5346	親睦旅行年2回(春・秋)、マレットゴルフ大会、教養講座講演会、他との交流会、社会奉仕活動
大正琴	毎月 第2第4 火曜日 (PM1:30~PM3:30)	コミュニティセンター	6名	三澤えみ子	77-3338	老人クラブと共にボランティアに参加
詩吟の会	毎週 水曜日 (PM7:30~PM9:30)	コミュニティセンター	4名	丸山孝雄	77-5323	昭和60年3月 詩吟のサークルとして誕生、芸能発表会、毎年参加
七日市場踊りの会 (三郷音頭保存会)	毎週 火曜日 PM8:00~	三郷公民館	3名	丸山晴子	77-5328	あづみの里夏祭り、 ふるさと夏祭り参加
七日市場安曇盆唄保存会	年間を通して数回の会合 と練習	コミュニティセンター	41名	松尾守良	77-5341	市老連芸能発表会出演、 公民館夏祭り参加
七日市場の歴史を学ぶ会	2ヶ月に1回程	資料や現場を尋ねて学ぶ	45名	丸山政憲	77-5266	学習会、研修旅行、 地区生徒会の学習支援
祭りばやし保存会	毎月 第3土曜日 PM7:30~	七日市場諏訪神社	55名	三澤鑛一	77-5259	4月例祭、宵祭、本祭・8月夏祭りに参加
七日市場コーラス	月2回 第2第4金曜日 PM8:00~PM9:30	コミュニティセンター (多目的ホール)	22名	森山新子	77-5257	みさとふれあいコンサート、15周年記念コンサート、春・夏祭り(パルンアート)参加、ボランティア活動として公民館の花壇の手入れ 他
家庭婦人バレーボール (バレーボール)	月1~2回練習 PM7:30~PM9:30	小学校第二体育館	4名	丸山敏恵	77-5327	リーグ戦 全8試合&審判、ゆりの木杯、 三郷友好都市スポーツ交流会(予定)、新春バレーボール大会
ナイターソフトボール (ソフトボール)	月4~5回 PM7:00~PM9:30 4月中旬~9月下旬	文化公園グラウンド 小倉グラウンド	22名	斉藤洋二郎	77-8513	リーグ戦 全17試合、審判数試合、慰労会・忘年会など楽しい飲み会もあります。 (夏季スポーツ大会参戦)
七卓同好会 (卓球)	毎月第1 第3 第5(7月・9月) 金曜日 PM8:00~PM9:00	コミュニティセンター 2F	13名	三澤 博	77-5294	親睦を図り健全なるスポーツとしての活動
マレットゴルフ愛好会	毎週 火・金曜日 PM1:00~PM3:00	七日市場公園	16名	松尾 栄	77-5346	公園の整備と清掃、暑気払い、忘年会あり
ゴルフ同好会	年4回 4,6,8,10月	豊科カントリークラブ他	23名	大工原征則	77-5722	年4回 4,6,8,10月、 コンペ、市民ゴルフ大会・反省会、懇親会

芸術・文化・交流

スポーツ・交流

「七日市場地区公民館ホームページ」へようこそ

七日市場地区公民館は3年前にホームページを開設し、これまでに8千件を超える閲覧がありました。

当ホームページは、公民館行事の報告や活動予定や公民館報「ふれあいなのかいち」のカラー版も掲載しています。特に同公民館報に37回連続掲載中の「七日市場の歴史」は、第1回から読むことができ、再度読み直したい方、読み逃したところや第1回から読みたい方にとってはたいへん便利なホームページです。また、各専門部の過去の活動についても掲載していますので、これから行事に参加したい方や今後の活動計画を検討するのに参考になると思います。

また、各記事へのコメントや皆さんからの投稿（写真、文章）もお待ちしています。ホームページ内のコメントフォームや投稿フォームで簡単に投稿できます。なお、投稿は一旦ホームページ管理事務局が受信してから掲載いたします。

先ずはお手元のパソコンやスマホでアクセスしてみてください。上記URLを直接入力するかキーワード「七日市場地区公民館ホームページ」で検索できます。ホームページを通じて地区の皆さんと大いに交流してください。（七日市場地区公民館ホームページ事務局）

七日市場の歴史(第一回)

村の東の玄関口七日市場

曾根原 孝和

これから七日市場を探っていくために、第一回は七日市場の概観をしておきたいと思います。

七日市場は、三郷村の東南端に位置し、南北約八百メートル、東西約千八百メートルに長い地形です。標高は六一〇メートルから五九〇メートルほどにあり、西から東にやや傾斜しています。そして、南は梓川村の横沢、氷室地区に、東は豊科町の真々部地区に接し、梓川を渡ると松本市という、村の東の玄関口です。

七日市場村は寛文三年（一六六三）に二木村から分村して成立し、松本藩領の長尾組に属しました。寛文三年の検地帳によれば、戸数三〇戸、村高五二二石余、耕地面積は四十三町三反歩余であります。耕地のうち田は三十四町九反歩余、畑は八町三反余で、水田が約八〇％を占める土地です。

村の成立以前は、二木村の村人として人々が住んでいました。また、中世（鎌倉・室町時代）には住吉庄十八郷の一つ二木郷に属し、庄園市場がありました。そのことから七日市場村となったのです。

近世（江戸時代）の村の政治は、庄屋、組頭、長百姓を中心に進められました。村の中には五人組が組織されていて、村人は農業に励み、助け合いながら生活していました。

神社は、村が成立したころは二木村、一日市場村と一緒にある諏訪神社でした。その後、元禄元年（一六九三）に分社し、現本殿は安永九年（一七八〇）に建立されています。比較的早い時期に分社しており、村民の氏神様に寄せる願いの大きかったことが感じられます。

廃藩置県後、明治七年には一日市場・二木・及木・中萱と一緒に明盛村になりました。新しい制度により、耕地総代や氏子総代、堰総代等が置かれ、地区のことは区民の集会によって決められ、実行されていきました。なお、明治二年（一八六九）の戸数は百戸、人口は四七五人でした。

昭和になっては、青年会が図書館の運営を行い、六年には生活改善の提言をするなど活躍しています。

二十九年の三郷村成立後も、地区の自治が進められ発展してきました。五十年から数年は、ごみ焼却施設設置にかかわる課題を、区民の力で解決してきました。近年は、コミュニティセンターを活かした活動も活発になってきています。

平成十六年三月一日現在、戸数は五四一戸、人口は一六六六人です。

七日市場地区公民館ホームページより：

「七日市場の歴史（第一回）」（ふれあいなのかいち第6号掲載）

ホームページURL：<http://nanokaichiba.wakwak.info/wordpress/>

「七日市場の歴史(第三十七回)」

昭和後期の七日市場②

曾根原 孝和

圃場整備の範囲 七日市場が入る南部地区 県営圃場整備事業は、役場前の村道より南の地 域で、他に野沢・下長尾と一日市場・上長尾の 大部分、二木の一部を含む約三五〇町歩でした。 事業着工は昭和五十九年で、竣工は平成十一年 でした。

推進委員会を結成 区では五十五年、この大 きな事業の推進に、一二の隣組より各一人の他、 村会議員・農業委員・農協惣代・土地改良区委 員(堰惣代)・農家実行組合長代表・区長の計 二二人で推進委員会(会長三澤寅隆)を結成し ました。

その後、役場の担当者から説明を受け、参加 する水田の地番等を調査し、約九十割の参加率 でした。翌年には、推進委員会を圃場整備事業 委員会に組織替えして推進しました。 区民の深い理解で ただ実行には、先祖から 受け継ぎ親しんできた土地の交換分合、費用も 受益者は一七・五割を負担することなど、大変 な難しさもありました。そこで、受益者と事業

委員会が何回も話し合いを重ねて推進し、水田 は整然とした区画になり、大型農機による作業 ができるようになりました。

総合整備計画も なお、五十五年からは三郷 村農村総合整備 計画が策定され 基幹となる事業 が推進されまし た。七日市場で は、各隣組で意 見集約をして要 望をまとめ、五 十六年に次の事 業が指定され翌 年着工されまし た。



整備された及木堰

・横沢堰・及木堰の集落内を三面コンクリ ート張りに ・宮下商店から北へ三峰様前まで の道路を四割幅に ・千国道(竹内宅から観音 原)を五割幅に

豊かな環境を 二つの事業で地域の環境は 整備され、省力化の農業生産も進みましたが、 風情ある田園の景観は失われました。今後は、 現存する景観を守りながら、農業や生活の進展 を考えていきたいものです。

編集後記

平成二十八年度がいよいよ始まり、公民館活 動も本格的な取り組みが各月で専門部ごとに行 事が開催されます。

又、公民館報「ふれあい・なのかいち」四十 二号も編集委員の力添えがあり無事に発行す ることができました。

年度当初の活動として五月に女性部による 「女性学級」、六月には体育部の「マレットゴ ルフ大会」、文化部による「敬老会」などがあ りましたが各行事も記事として掲載する事が できました。記事掲載にご協力頂きました皆様 には大変感謝しております。大変助かりまし た。

今後も公民館報が七日市場地区の皆様に関 して読んでいただけるよう編集委員一同、頑 張りますのでよろしく願います。

掲載記事へのご意見・ご要望がありましたら は非お聞かせください。本年度も引き続きホ ームページで情報を掲載しておりますので活用 をお願いします。

主事 宮坂

七日市場地区公民館報 ふれあい なのかいち

Vol.15 No.1 第42号

2016年7月20日

【発行所】 七日市場地区公民館

【発行人】 丸山 好夫

【監修】 三澤 祐司

【編集人】 宮坂 隆二

【編集委員】

内沢 稔 (文化部)

宮澤 博子 (体育部)

小澤 知幸 (生活産業部)

村上 由紀子 (女性部)

木船 章 (ボランティア)

花岡 正明 (ボランティア)

松尾 常德 (ボランティア)

丸山 博幸 (ボランティア)

【HP監修】 松尾 学 (ボランティア)



ふれあい' なのかいち



「祭りの後に」

文化部長 中野 邦夫

八月十四日、諏訪神社境内にて「夏祭り・盆踊り大会」が開催されました。今年は朝から気温が高く暑さの中でのやぐら作りから当日が始まりました。終日天気にも恵まれ、祭り開催時刻前から来られた方たちもいらして活気ある夏祭りでした。これも三役、部員の皆様のご協力、諸先輩方々のご指導の賜物と感謝しております。大勢の方にご来場いただき良かったです。皆様有難うございました。



夏祭り盆踊り大会（文化部）
【2016年8月14日】



盆踊り講習会（文化部）
【2016年7月31日】

来年も良い祭りになるといいですね。夏祭り盆踊り本番に向かい、七月三十一日に、盆踊り講習会が開催されました。「七日市場踊りの会」の皆様のご指導のもとに、五十名の方々が参加して「三郷音頭、きよしのずんどこ節・等」五曲を何回か繰り返し返して練習に励みました。二週間後の「夏祭り盆踊り」に向けてよい準備ができ、参加していただいた方には大変感謝いたします。

七日市場地区公民館ホームページもご利用ください！！

<http://nanokaichiba.wakwak.info/wordpress/>

隣組対抗スポーツ大会 風船バレーボール



軽スポーツ大会（体育部）
【2016年7月17日】

「楽しかった風船バレー」
一・一二 島崎 紗英

七月十七日に、おとうさんとおかあさん、近じよの人と風せんバレーにさんかしました。はじめての風せんバレーで、さいしよはとてもドキドキしました。でもなれてくると、チームの人とじゅんばんに風せんをさわるのがたのしくなってきました。はじめてのサーブもせいこうしてうれしかったです。

四とうしようでカップラーメンをもらったので、こんどかぞくでたべようと思います。らい年もさんかしたいです。

隣組対抗スポーツ大会の対戦結果（3位は役員混合チームのため写真掲載を省略致しました）



【準優勝 1-4組】



【優勝 2-3組】



【敢闘賞 1-12組】



生活に役立つセミナー（生活産業部）
【2016年9月11日】

「セミナーを受講して」
一・一六 小笠原 英行

今回の「生活に役立つセミナー」は市の出前講座より「家庭の備えと地域の連携」について学ぼうというものでした。市の危機管理課の方より、日本は地震大国であり、地震の起きる仕組みや、地震のもたらす被害、地震への備えを学び、私たちの住む三郷も決して他人事ではないと感じました。

地震から命を守るのは、自らはもちろんですが、地域や近隣の皆様と協力して地域力を高めていきたいと思いました。

「夏季スポーツ大会特集」(八月二十一日) 体育部

ソフトバレーに参加して

七・五 大井 佐知

今回、初めて参加させていただきました。ソフトバレーも初めてやったのですが、ルールも難しくなく、ボールもやわらかいので初心者でも気軽に楽しめるスポーツだと思いました。

何より、練習、試合、慰労会を通じて、他の地区の方、七日市場の方とたくさん交流が持てたことが良い経験になりました。また、このような機会があれば積極的に参加して交流を深めていきたいと思えます。



ソフトボール大会について

三・十 斉藤 洋二郎

毎年恒例のソフトボール大会ですが、どの地区も参加者が少ないのか、ナイターソフトのメンバーが多く、いつもの試合とあまり変わらない感じがちよつと寂しく、もつと区民の方が参加したくなる様な企画を考えても良いのかな?と思いました。

夏は暑いので、ボーリング場を貸しきって、ボーリング大会とかであればもつと参加者が多くなる?と考えたりして・・・体育部の皆様もお疲れ様でした。



「公民館サークル活動の紹介」

麻雀愛好会が来年度から、新サークルとして公民館活動に参加することになりましたので紹介します。(総務)

- ・サークル名 ピンフクラブ(6名)
- ・代表者 三沢いちゑ(三・二組)
- ・活動 第一土曜日 午後一時〜四時

七日市場地区公民館

・活動目的 認知症予防、頭の体操、笑顔作り等、健康増進を図る。



他のサークルも会員を募集しています。詳細は、公民館報(第四十二号)をご参照してください

「七日市場の歴史(第三十八回)」

昭和後期の七日市場③

曾根原 孝和

焼却場建設の動き 昭和後期の七日市場においての大きな動きに、ごみ焼却場の建設問題がありました。

昭和四十九年(一九七四)十一月、七日市場の南方梓川河川敷の氷室地区(現老人福祉施設「サルビア」周辺)に、一市一町六か村(松本市・波田町・山形村・梓川村・安曇村・奈川村・堀金村・三郷村)の西部環境衛生施設組合が、ごみ焼却場を建設する

との動きが浮上してきたのでした。このことは、数年



「サルビア」と周辺地

前から広域行政で設置することが決まり、設置場所については梓川村の花見・下立田・岩岡等予定地がありました。しかし、いずれも地区又は周辺住民に反対され、転々とした結果、氷室地区が有力候補地として浮上してきたのです。

耕地集会で反対決議

今までは他人ごととしていた七日市場区民も、隣地に設置が浮上したことから、この問題に真剣に取り組まざるを得なくなりました。そして、このことの可否について区民の総意をもって判断することになり、五十年五月十七日に村役場との話し合いと耕地集会を併せて開きました。

村からは助役・村議会議長・保健衛生課長が出席し、「ごみ焼却場を氷室地区に設置する予定で事業計画が進んでいるので賛成してほしい」「規模は予算額一五億円、毎日三〇トンを二基で焼却、二四時間焼き続け公害にならない」「皆さん全員が不賛成なら設置出来ないと思うが、公共的見地から必要性を理解して賛成いただきたい」との趣旨が述べられました。

しかし、総会出席区民は、そろって反対を唱え、「七日市場区民を挙げて反対しなければならぬ」と決議し、至急、対策委員会を結成することを決定しました。

編集後記

熊本の大地震、北海道の台風、東北の大雨、今年もまた異常気象という言葉が頻りに聞きましたね。

松本平に越してきて二十二年、災害がほとんどないのには心から感謝です。

四月からの各部の行事も無事に終わり、いよいよ後半の行事日程に移ります。

女性部では、十一月上旬に第二回目の行事を予定しております。まだ内容が決定しておりませんが、何か癒やされることを企画できればと思っておりますので楽しみにしてください。

先日長野で「第五十五回全日本女子剣道選手権」を見ました。息の詰まるような対戦に久しぶりにドキドキしました。

スポーツを楽しむにはとてもいい季節。この号が出る頃には三郷運動会も終わり、秋もグッと深まっていることでしょうか。他にもインドア、アウトドア楽しいこといろいろ。

あなたはこの秋、何を楽しみますか？

女性部 村上

七日市場地区公民館報

ふれあい なのかいち

Vol.15 No.2 第43号
2016年10月16日

【発行所】 七日市場地区公民館

【発行人】 丸山 好夫

【監修】 三澤 祐司

【編集人】 宮坂 隆二

【編集委員】

内沢 稔 (文化部)

宮澤 博子 (体育部)

小澤 知幸 (生活産業部)

村上 由紀子 (女性部)

木船 章 (ボランティア)

花岡 正明 (ボランティア)

松尾 常德 (ボランティア)

丸山 博幸 (ボランティア)

【HP監修】 松尾 学 (ボランティア)



ふれあい なのかいち



自主防災訓練を実施して

自主防災会副本部長 平林 敬史

ここ中信地方には地震の危険度が高い「糸魚川―静岡構造線活断層帯」が通っているため、いつ地震が起きてもおかしくない状況にあります。

七日市場区では十一月二十日(日)に五十数名が参加して自主防災訓練を実施しました。今回は、従来の(1)初期消火、消火器による操作訓練、(2)消火栓操作、(3)応急救護及び救命講習に、新たに二つの訓練を加えて行いました。



自主防災訓練
【2016年11月20日】



隣組長による「安否確認」

一つは七日市場区日赤奉仕団の皆さんによる「炊き出し」、もう一つは隣組長が隣組の一軒一軒に声をかけて廻り、家族の在宅状況を確認する「安否確認」でした。今回実施して感じたことは、常日頃から隣近所の皆さんとのコミュニケーションの必要性が再確認できた事でした。災害はいつ起こるかわかりません。少しでも区民の皆さんの防災意識が高まるよう今後も真摯に取り組んでいきたいと思えます。

七日市場地区公民館ホームページもご利用ください！！

<http://nanokaichiba.wakwak.info/wordpress/>

市民運動会



市民運動会（体育部）
【2016年10月16日】

「楽しくもえた運動会」
一・一・二 岩田 ゆうすけ

ぼくが一番楽しくもえたのは、パン食い
きょうそうです。走りでは二位だったけれ
ど、パンを取るところで三位になってしま
いました。でも、三位い内に入れてうれし
かったです。

ほかに、一つちだんけつりレーと大な
わとびにも出ました。はじめてあつた人と
も、いっしょにきょう力してできたので、
楽しかったです。全て三位だったけれど、
来年は二位い上を目指したいです。



卓球大会（体育部）
【2017年1月22日】

「卓球大会に参加して」
二・三 木船 富恵

強風吹き荒れる一月二十二日早朝、古い
愛用ラケットを小脇に挟み、小走りにコミ
センに向かいました。既に会場は暖かく、
卓球台も設置済みで六チーム三十人の選
手、応援者共怪我も無く楽しい半日が瞬時
に過ぎました。オリンピックの卓球水谷隼
選手かと思間違える好プレーあり、ズッコ
ケプレーありでチームを超えて、地域の皆
様と有意義な時間を共有出来ました。役員
諸氏の御尽力に感謝しつつ帰宅しました。

「楽しかったプリザーブドフラワー教室」

一・五 太田 律

女性部主催のプリザーブドフラワー教室に参加しました。先生の見本を見るとバラ、りぼん、オリーブの実などが刺してあって本当にエレガントです。私は隣の方と「中心を高くしたらいいわね」「売っているオーナメントでクリスマスやお正月にも合いそう」と話しながら作りました。生花のようなのに、湿気に注意すれば、何年も楽しめるというのも嬉しいです。これからも大切に飾りたいと思います。



プリザーブドフラワー教室(女性部)
【2016年11月6日】

「しめ縄講習会」

公民館主事 宮坂 隆一

氏子総代・敬神会様の指導のもと、しめ縄作りが行われました。今年、初めて参加された方々も悪戦苦闘しながらも楽しく行われました。母親と弟君と参加した七・二組の幼稚園児の戸井田琴葉さん、大人顔負けに「頑張りました」。



しめ縄講習会(生活産業部)
【2016年12月11日】

「三九郎の炎に願いを」

公民館主事 宮坂 隆一

小正月の伝統行事である三九郎が七日市場公園内で行われました。小学生により集められた各家庭の縁起物やだるまが飾られたやぐらが生まれ、三九郎の炎がおちた火で繭玉を焼いて、地域の親子らが「家内安全・無病息災」を願っておりました。



三九郎
【2017年1月8日】



「人権を考える講演会」が開催されました

昨年の十一月二十日に、安曇野市人権教育・啓発推進計画に基づき、人権教育指導員の曾根原孝和先生から『「思いやり」を考える』をテーマに講演を頂きました。

多くの方々に参加して頂き「人権」を考える有意義な時間を共有できましたので、その様子をご報告します。

曾根原先生から用意して頂いた資料は「いのち、笑顔、やさしさを通じ」という副題が付いており、

・爆弾によって亡くなった母を語る友から「いのち」の大切さを

・『置かれた場所で咲きなさい』から「笑顔」で生きること

・金子みすずの生地 山口県仙崎を訪ねてから「やさしい」心を

という観点からお話を頂きました。

そして、最後に次の様なまとめをして頂きました。

・人権とは「人間が人間らしく生きる権利で、

生まれながらに持つ権利」と考えられる。

・笑顔で相手を思いやることは、

人権を尊重することであり、ともに生きることにつながる。

・命を大切に心豊かに生きたい。

心を、頭を、身体を柔らかくに優しく動かし、美しく生きたい。

・できることを、できるところで、できるだけ温かく行ない、

ともども幸せに生きたい。



人権を考える講演会
【2016年11月20日】

「いのち」の大切さについて

- ・自分より若いお母さんが突然亡くなった子供の気持ちを考えると、いたたまれない。戦争はなにも生まないと思った。
- ・戦争によって受ける苦しみ、悲しみ、辛さなどずっと語り継いでいかなければならないと思います。
- ・戦争によって、ふつうにできていた生活が一変する。
- ・戦争は弱者が死亡することを全員が理解し、声を出さなければならぬ。富国は弱者、他国を踏み台にすることで成り立つものだと思いたい。
- ・自分が当時に生きていたら、時代に流されていると思う。戦争に絶対参加しない勇気を、今、培ってほしい。

「笑顔」で生きることについて

- ・「くれない族」なるほどなと思いました。なりがちです。『置かれた場所で咲く』ともすてきな（人のあり方として）言葉だと思いました。自分もそうでありたい。仕事に追われると、笑顔でいられなくなることも……。時々この資料を読み、立ちどまり、我が身をふり返りたいなと思いました。
- ・自分の置かれた立場を一生けんめいがんばりたい。無理せずコツコツと笑顔はできるだけ心がけたいと感じた。
- ・いつの時もその場、自分がのぞんでいなくても、そこで咲きなさいという事なのかなと思った。
- ・愛読書です。渡辺さんのように全てを受けとめ強く優しくなりたいと常々思っています。

- ・常に笑顔でいる事はむずかしいと思う。人によってはほほえみもなかなかできない。ただ、多少でも自分からほほえむ気持ちがあれば違ってくるのかなと思った。
- ・自分の反省から↓笑顔に、他人への思いやり↓人生を笑顔でいきる決意。

「やさしい心」について

- ・ふだん考えた事のないような詩ばかりでそんな考えがあるのだなと思った。違う方面からの見方があって、なにが正解かなんてわからないと思った。
- ・金子みすゞさんの詩は大好きです。人、動物、植物などすべてを同じ命として見られる感性がすごいです。
- ・二十六歳で亡くなった若い、金子みすゞさんの詩には感動です。（見えないものに心を寄せている・小さいことにも暖かい・詩には学べるものが多い。）

そして、参加者の方々から、多くの感想を頂きました。

「七日市場の歴史(第三十九回)」

昭和後期の七日市場④

曾根原 孝和

(ごみ焼却場問題つづき)

対策委員会の結成 耕地集会の決議にそつての対策委員会は、各隣組(当時は一七組)一人の委員と村議会議員・農業委員・衛生委員・農協惣代・消防団長・青年団長・婦人会正副会長・老人クラブ会長・耕地総代など四〇人で構成されました。

反対運動の経過 第一回の委員会は五月二十八日に開かれて、各隣組の意見集約が行われ、全隣組が反対であることを再確認しました。そして、反対運動を地区あげて進めることにしました。その後の主な動きを記します。

○九月十八日、委員会と西環組合と話し合うが、意見は並行で解散。その後もたびたび話し合うが両者の意見は並行。この頃、氷室・真々部にも反対期成同盟会ができる。

○五十二年四月、建設に反対する七日市場・真々部、氷室の一部反対者で三地区共闘会議を結成。

○七月十二日、共闘会議は約二〇〇人を動員し、

組合の常設委員会会場前(梓川役場前)で抗議集会を開き座り込む。

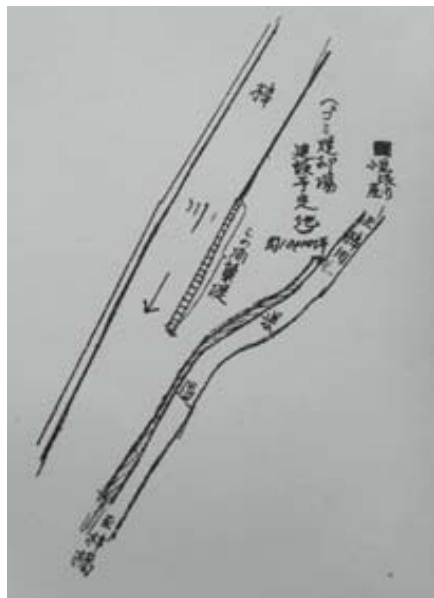
○七月十四日、西環組合会議議長に建設白紙撤回の要望書を提出。

○九月二十五日、築堤問題について、西環組合・千曲川工事事務所・共闘会議の話し合い。

(焼却場建設には、予定地の北東側に築堤が必要になる(※左の地図参照)。河川敷の築堤のために所管の建設省千曲川工事事務所が話し合いに参加)

見張り小屋を

○十一月二十一日、共闘会議は、建設予定地の隣の水田に「見張り小屋」を建てる。以後、三地区より毎日数人が交代で詰める。



太田藤一郎「ごみ焼却場予定地及び築堤略図」による

編集後記

暖冬傾向かと思われたこの冬も、週末ごとに積雪に見舞われ、やはり厳しい寒さとなりました。しかし最近日は差しもやわらかくなり、春はもうすぐそこだと感じられます。

今年度も、全ての公民館行事がおかげさまで無事に終了いたしました。ほとんど知り合いのなかつたこの地に来て五年。行事を通じて多くの方々との出会い、もつともつこの地域の事が好きになりました。

運動会のリレーに参加したことをきっかけに、軽いジョギングを始めました。週に二、三度、十と二十分走るだけです。(残念ながら)ダイエットにはなりません、毎日を前向きに過ごせるようになっていきます。

またもうすぐ、新しい季節が巡ってきます。何かを始めるにはちょうどよい時期。新しい年度は、どんな一年になるでしょうか。皆さんにとっても、よい年となりますように...

体育部 宮澤

七日市場地区公民館報 ふれあい なのかいち

Vol.15 No.3 第44号 2017年2月19日

【発行所】 七日市場地区公民館

【発行人】 丸山 好夫

【監修】 三澤 祐司

【編集人】 宮坂 隆二

【編集委員】

内沢 稔 (文化部)

宮澤 博子 (体育部)

小澤 知幸 (生活産業部)

村上 由紀子 (女性部)

木船 章 (ボランティア)

花岡 正明 (ボランティア)

松尾 常德 (ボランティア)

丸山 博幸 (ボランティア)

【HP監修】 松尾 学 (ボランティア)